


重要生息地の概要

(令和3年度指定)

名 称	熊野江川河口海浜域 重要生息地		
指定の 区域	位置(所在地)	宮崎県延岡市熊野江町	
	面積	200,000 m ²	
生育・生育環境	河口、干潟、砂浜 県レッドリスト掲載種: 計25種		
指定の理由	<p>(1) 河口海浜域の希少な野生動植物が多数生息する 希少な砂浜の植物が多数生育し、干潟を中心に多数の希少な魚類や甲殻類、貝類が生息する。地名を冠するクマノエミオスジガニ(絶滅危惧 I 類)のタイプ産地(学名を付ける際の原産地)であり、国内でも数少ない生息地となっている。</p> <p>(2) 保全活動が積極的に行われている 地域住民によって希少植物のための保護柵が作られ、定期的な清掃活動も実施されるなど、適切な管理に努めている。指定によりそれらの活動がさらに活発化していくことが期待される。</p>		
保護対策指針	<p>(1) 野生動植物の個体群の生息・生育のために確保すべき環境 当該区域の水質は良好で、環境の良い干潟や砂浜が残されており、希少な野生生物が豊富に生息している。特に、甲殻類や貝類については、県内有数の生息地となっている。</p> <p>(2) 生息・生育環境の維持のための管理の方針 これまでの地域住民による保全活動、定期的な清掃活動の継続に加え、外来種の除去や保護柵の追加設置等が推奨される。また、熊野江川河口海浜域の生物多様性について普及啓発を行い、地域住民にその価値を理解してもらうことで、環境を破壊する工事等が行われないよう意識の向上を図る。今後も適切な管理を実施することで、(1)の環境を維持していくことが望まれる。</p>		